

今回の改定概要

1. 対象工種

I C T活用工事（土工・舗装工・舗装修繕工・法面工）

※ I C T活用工事（島根県農業農村整備事業版）実施要領（試行）も同要領を準用

※港湾・漁港工事における I C T活用工事(島根県版)実施要領についても同様に改定

2. 追加項目

「3-4 I C T活用工事实績証明書の発行」

①令和5年度以降の工事实績の場合

⇒発注者から工事完成後に発行・・・様式1

②令和4年度以前の工事实績、再発行等を受注者から求める場合

⇒受注者から申請し、申請内容を確認後に発行・・・様式2

証明書写しの電子データ（PDF ファイル）は、県の発注機関内で情報共有できるように共有サーバー内に格納する。

3. 適用開始日

令和5年4月1日

【記入例】

(様式1)

ICT活用工事実績証明書

令和5年 5月 1日

(受注者名) 様

〇〇県土整備事務所長 印

下記のとおり、ICT活用工事の実施を証明する。

工 事 名 〇〇港〇〇〇〇工事
工 事 箇 所 〇〇市〇〇地先
工 期 令和4年5月1日 ～ 令和5年4月28日
竣 工 検 査 日 令和5年5月1日
受 注 者 名 〇〇建設株式会社
監理（主任）技術者名 〇〇 〇〇
ICT 活 用 工 種 港湾・漁港ICT工事（浚渫工）
施工プロセス ①3次元起工測量
(該当箇所を「」とする。) ②3次元数量計算
 ③ICTを活用した施工
 ④3次元出来形測量
 ⑤3次元データの納品

発注者記載 備考欄

工事番号	J2299999
文書番号	〇〇第9999号

発行者は本書写しの電子データ（PDF）を共有サーバー「全庁共有>農林・土木共有【電子成果品保管フォルダ】>ICT工事実績証明書」内に格納すること

【記入例】

(様式2)

I C T活用工事実績証明書

令和5年 4月 1日

〇〇県土整備事務所長 様

〇〇建設株式会社

貴下記工事について、I C T活用工事の実績を証明願います。

工 事 名 〇〇港〇〇〇〇工事
工 事 箇 所 〇〇市〇〇地先
工 期 令和4年5月1日 ～ 令和5年4月28日
竣 工 検 査 日 令和5年5月1日
受 注 者 名 〇〇建設株式会社
監 理 (主任) 技 術 者 名 〇〇 〇〇
I C T 活 用 工 種 港湾・漁港 I C T 工事 (浚渫工)
施工プロセス ① 3次元起工測量
(該当箇所を「」とする。) ② 3次元数量計算
 ③ I C Tを活用した施工
 ④ 3次元出来形測量
 ⑤ 3次元データの納品

以下、発注者記入欄

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 5年 4月 日

(証明者)

(証明する発注機関の長) 印

発注者記載 備考欄

工事番号	J2299999
文書番号	〇〇第9999号

発行者は本書写しの電子データ (PDF) を共有サーバー「全庁共有>農林・土木共有【電子成果品保管フォルダ】>I C T工事実績証明書」内に格納すること